

治療のまとめ

～長期フォローアップ
JPLSG(長期フォローアップ)

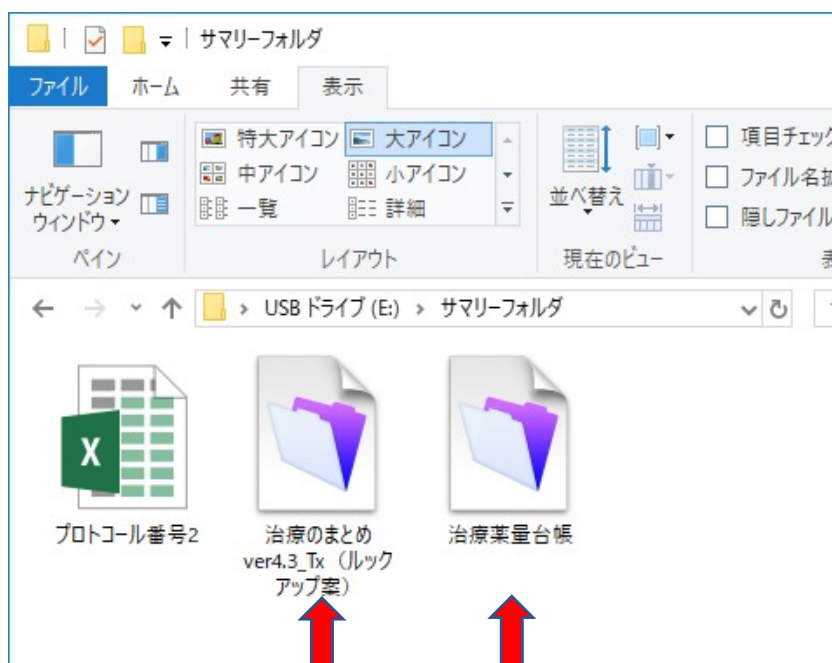
Ver4.4

(左上のレイアウトから選択)

氏名		性別		カルテ番号	
治療病院			病院の電話番号		
診断名			原発部位		
診断日		治療開始日		治療終了日	
診断時年齢		才	治療終了時年齢		才
発病前の基礎疾患			再発	○あり ○なし →ありなら	
病歴概要					
プロトコル番号 3					
プロトコル名 TCCSG L81-10 II-1					
治療内容 ☒ 化学療法 ☒ 放射線療法 ☐ 手術 ☐ 造血幹細胞移植					
治療概要					
化学療法薬剤(移植前処置も含む)					
投与薬剤名	薬剤の総量	投与薬剤名	薬剤の総量	治療中非血	
☒ DNR	300	☒ VCR	7.5	則JCOG/A	
☐ DXR		☒ L-Asp	48000	その	
☐ THP		☒ CPM	10500		
☐ Mit		☐ IFO			
☐ IDA		☐ CDDP			
☐ MTX iv(d)		☐ CBDCA			
☐ VP iv(d)		☐ Ara-C			
☒ PSL	1890	☐ CPT11			
☒ DEX	700	☐ その他			
☒ 髄注	5回	アンスラ換算量	249	mg/m ²	
その他の化学療法					

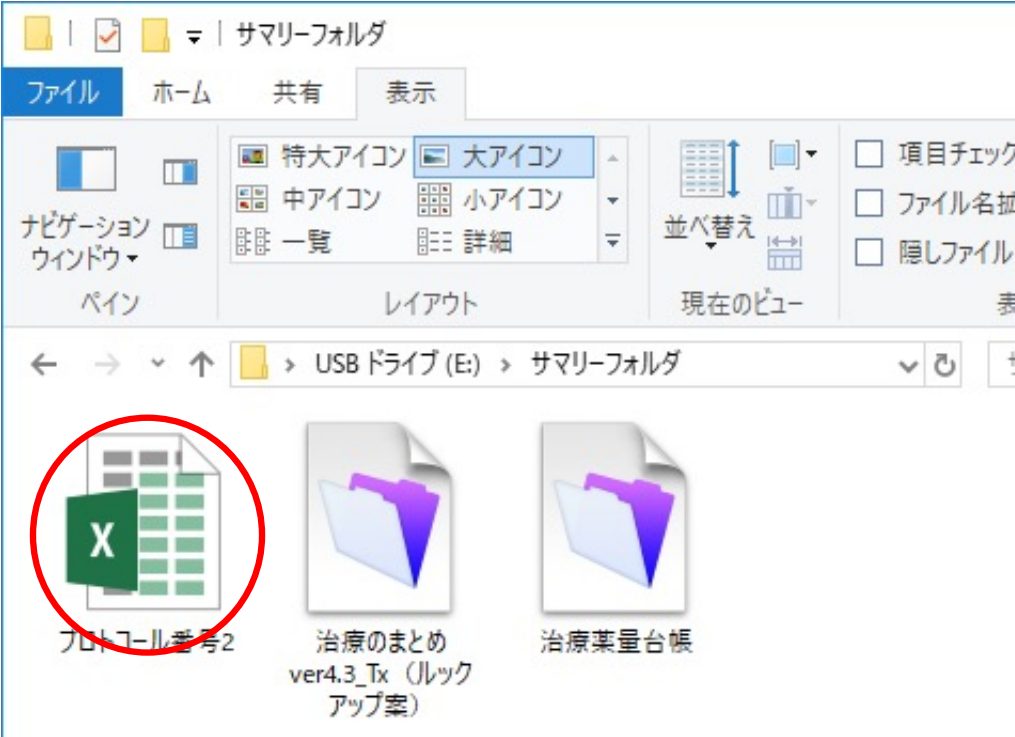
プロトコル番号を入力すると

プロトコル名
治療内容
使用した薬剤総量
など自動入力されます



薬剤量自動入力機能付きFMファイルをご使用の場合、“治療のまとめ”と“治療薬量台帳”は同じ階層(フォルダ)に置いてください (2つのFMファイルの階層が違とうまく動きません)

プロトコール番号の調べ方



	A	B	C	D	E
2		番号(No.)	分類	疾患	プロトコール名
3		1～51	TCCSG	ALL	TCCSG L80-10、L81-10、L84-11、L89-12、L92-13、L95-14、L99
4		52～75		NHL	TCCSG T-8801、Mdfied LSA2L2、B-8801、B96-04、T96-04、B01
5		76～81	KPUM	不明	KPUM SLK 88、SLK 02、TLK 88、TLK 02
6		82～88			KPUM HLK 88、HLK 92、HLK 03
7		89			KPUM NLK 96
8		90～95			KPUM BLK 88、BLK 1～3、LLK 88、HDK 88
9		96～99	JLSG	LCH	JLSG-02
10		100～105	JPLSG	ALL	JPLSG ALL-B12
11		106～119			JPLSG ALL-T11
12		120～126			Ph+04、Ph13
13		127～135			ALL-R08、RT11
14		136～143			MLL03、MLL10
15		144～157		AML	AML-P05、AML-05、AML12、AML-D05、AML-D11
16		158～171		NHL	JPLSG NHL B-03、B-NHL-14

該当するプロトコールの先頭の番号をクリックします
(例: Ph13の「イマチニブ移植なし」の番号を調べたい場合、「120～126」をクリック)



	A	B	C	D
120		119	ALL	ALL-T11 VHR アームB (1クール施行後に移植) 10歳未満
121		120		Ph+ALL04 IM単独投与後SCT
122		121		Ph+ALL04 移植前追加強化療法後SCT
123		122		ALL-Ph13 イマチニブ移植なし
124		123		ALL-Ph13 ダサチニブ移植なし
125		124		ALL-Ph13 イマチニブ移植あり
126		125		ALL-Ph13 ダサチニブ移植あり
127		126		ALL-Ph13 ダサチニブ移植あり・ドナー準備あり
128		127		ALL-R08-I
129		128		ALL-R08-II MRD(-)
130		129		ALL-R08-II MRD(+)
131		130		ALL-R08-II MRD (評価不能)
132		131		RT-11 第1相 (-2) 1サイクル
133		132		RT-11 第1相 (-1) 1サイクル

詳細画面にジャンプします
(例: Ph13の「イマチニブ移植なし」は122番)

FileMaker版

Ver4.5

(左上のレイアウトから選択)

プロトコルをドロップダウンリストで選択

プルダウンで、

「グループ名」→「疾患名」→「プロトコル名」の順番で選択します。

(1)グループ選択

(2)疾患選択

(3)プロトコル選択

グループ名 疾患名 プロトコル名

CCLSG JACLS JCOG JESS JLSG JNBSG JPLSG JPLT JRSJ JWTS KPUM KYCCSG NWTG TCCSG

化学療法 放射線療法 手術 造血幹細胞移植

(移植前処置も含む)

薬剤の総量 投与薬剤名 薬剤の総量 投与薬剤名

VP iv(d) CDDP
PSL CBDCA
DEX Ara-C
VCR CPT11
L-Asp BLM
CPM その他
IFO

アンズラ換算量 mg/m²

グループ名 疾患名 プロトコル名

CCLSG ALL 射線療法 手術

治療内容 ALL AML NHL

治療概要

化学療法薬 (移植前処置も含む)

投与薬剤名 薬剤の総量 投与薬剤名 薬剤の総量

グループ名 疾患名 プロトコル名

CCLSG ALL 治療期間

治療内容 化学療法 放射線療法 手術 造血幹細胞移植 免疫療法 その他...

治療概要

化学療法薬剤 (移植前処置も含む)

投与薬剤名 薬剤の総量 投与薬剤名 薬剤の総量 投与薬剤名 薬剤の総量

DNR VP iv(d) 1200 mg/m²
DXR 75 mg/m² PSL 20460 mg/m²
THP 640 mg/m² DEX 74 mg/m²
Mit 194000 U/m²
IDA 6400 mg/m²
MTX iv(d) 1500 mg/m²
髄注 6 回 IFO

アンズラ換算量 459 mg/m²

治療中非血液学的合併症 (原則JCOG/JSCO Grade3以上)

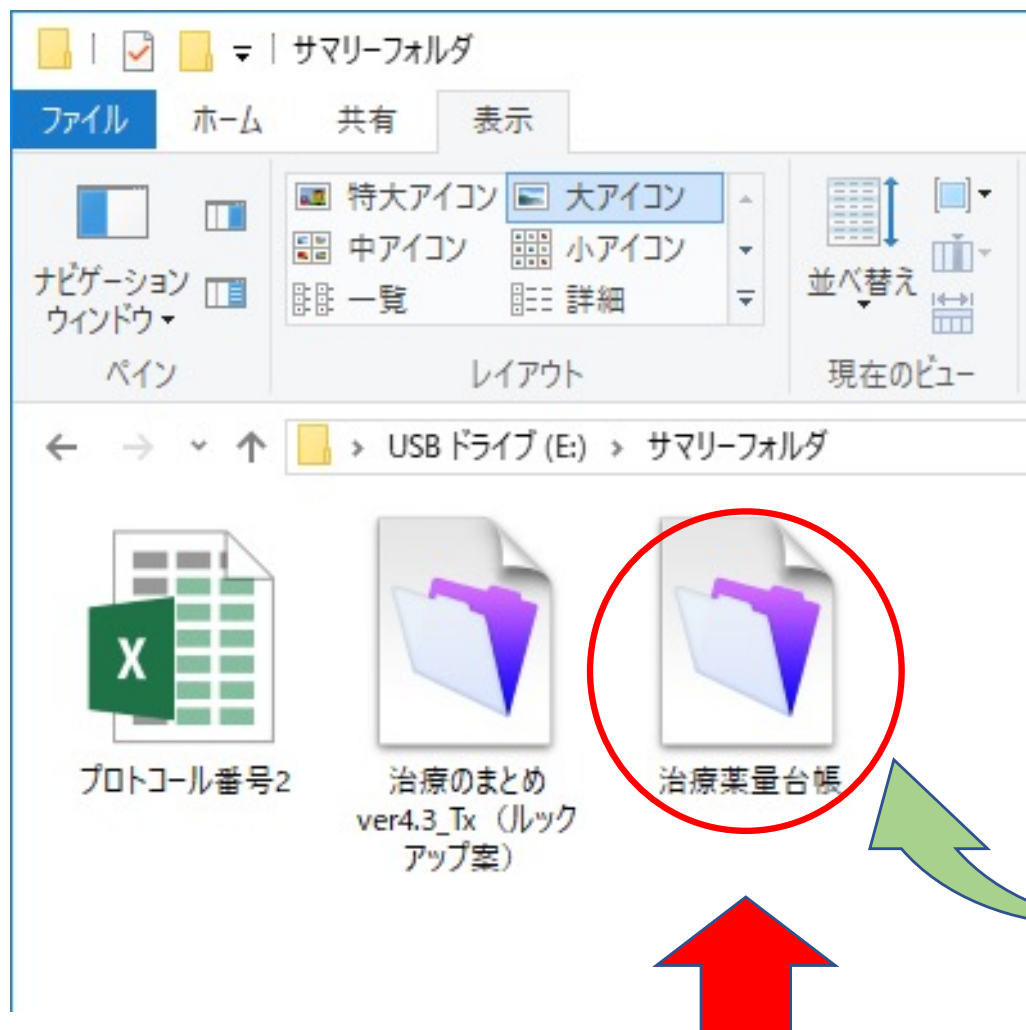
○有 ○無 ○不明

その他化学療法中の合併症

6MP 46250mg/m², MTX 5850mg/m² po

使用した薬剤総量、放射線や移植のステータスが自動入力されます

※自動入力で出力された値は参考値です。実際に患者さんに投与された量と異なることがありますのでご注意ください。

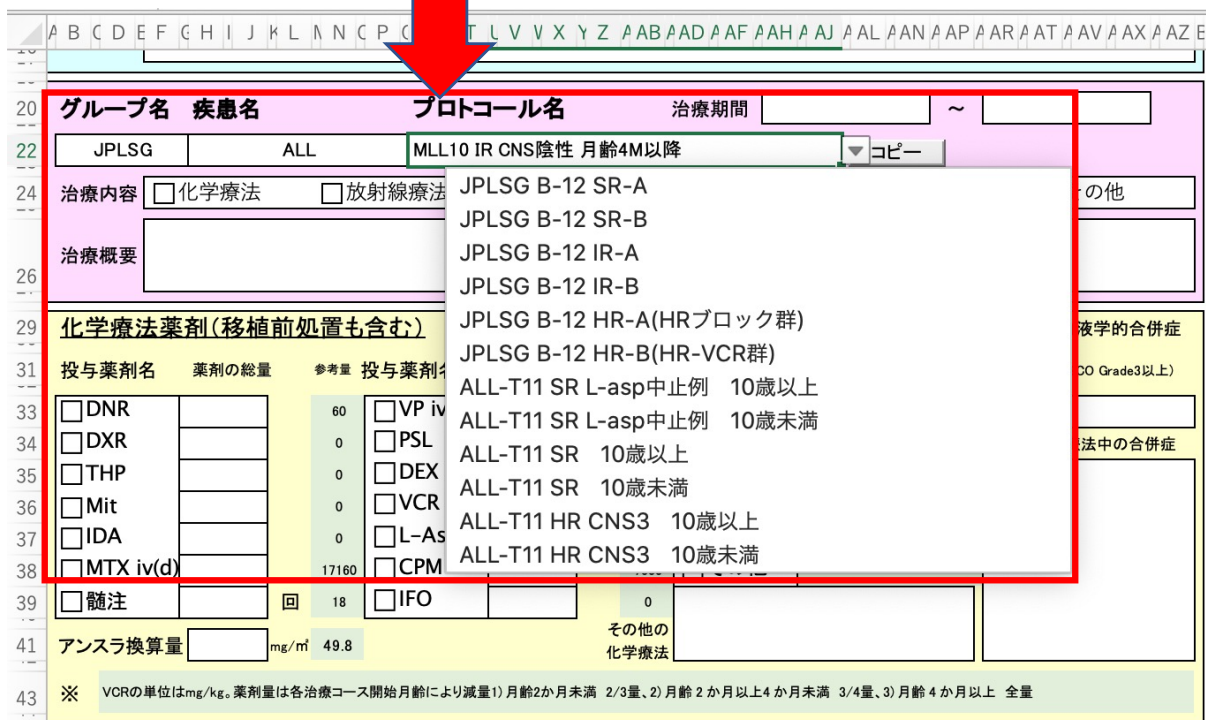


プロトコール追加や薬剤量の修正があった場合、新しい「治療薬量台帳」データの方を置き換えるだけでOKです。

患者情報を入力してある、「治療のまとめ」ファイルを変更する必要はありません。

Excel版サマリー(薬剤量参照機能付き) 使用方法

プルダウンで、
「グループ名」→「疾患名」→「プロトコル名」
の順番で選択すると



The screenshot shows the Excel interface with the following data:

グループ名	疾患名	プロトコル名	治療期間
JPLSG	ALL	MLL10 IR CNS陰性 月齢4M以降	~

治療内容: ☐ 化学療法 ☐ 放射線療法 ☐ その他

治療概要:

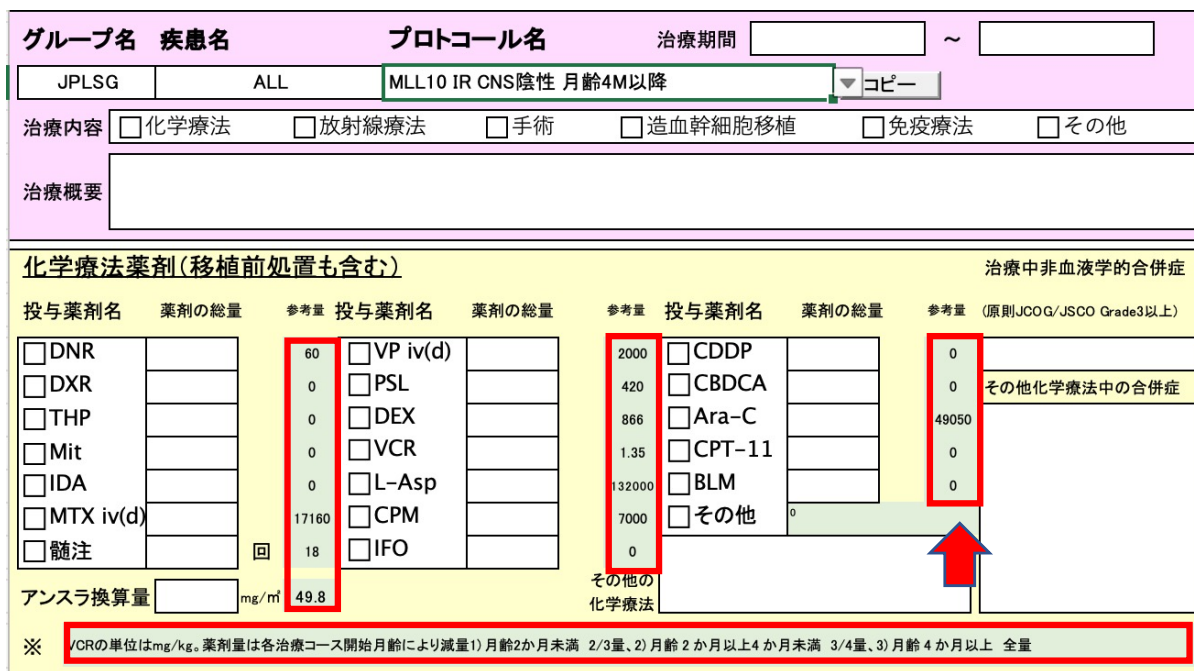
化学療法薬剤(移植前処置も含む)

投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	投与薬剤名	薬剤の総量	参考量
☐ DNR		60	☐ VP iv		
☐ DXR		0	☐ PSL		
☐ THP		0	☐ DEX		
☐ Mit		0	☐ VCR		
☐ IDA		0	☐ L-Asp		
☐ MTX iv(d)		17160	☐ CPM		
☐ 髄注		18	☐ IFO		0

アンスラ換算量: mg/m² 49.8

※ VCRの単位はmg/kg。薬剤量は各治療コース開始月齢により減量1) 月齢2か月未満 2/3量、2) 月齢2か月以上4か月未満 3/4量、3) 月齢4か月以上 全量

参考量として、そのプロトコルを完遂したときの薬剤総投与量、アンスラ換算量、適用する際の注意点などが表示されます。



The screenshot shows the calculated total drug dosage and conversion factor:

投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	投与薬剤名	薬剤の総量	参考量
☐ DNR		60	☐ VP iv(d)		2000
☐ DXR		0	☐ PSL		420
☐ THP		0	☐ DEX		866
☐ Mit		0	☐ VCR		1.35
☐ IDA		0	☐ L-Asp		132000
☐ MTX iv(d)		17160	☐ BLM		7000
☐ 髄注		18	☐ その他		0
☐ IFO		0			

アンスラ換算量: mg/m² 49.8

※ VCRの単位はmg/kg。薬剤量は各治療コース開始月齢により減量1) 月齢2か月未満 2/3量、2) 月齢2か月以上4か月未満 3/4量、3) 月齢4か月以上 全量

コピーボタンを押すと入力欄に値がコピーされます。
値は編集可能ですので、実際患者さんに使用した量へ修正してください。

コピーボタン



グループ名	疾患名	プロトコル名	治療期間
JPLSG	ALL	MLL10 IR CNS陰性 月齢4M以降	

治療内容 ☐ 化学療法 ☐ 放射線療法 ☐ 手術 ☐ 造血幹細胞移植 ☐ 免疫療法 ☐ その他

治療概要

化学療法薬剤(移植前処置も含む)

投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	(原則JCOG/JSCO Grade3以上)
☐ DNR		60	☐ VP iv(d)		2000	☐ CDDP		0	治療中非血液学的合併症
☐ DXR		0	☐ PSL		420	☐ CBDCA		0	

その他化学療法中の合併症

値がコピーされます



JPLSG	ALL	MLL10 IR CNS陰性 月齢4M以降	
-------	-----	-----------------------	----------------------

治療内容 ☐ 化学療法 ☐ 放射線療法 ☐ 手術 ☐ 造血幹細胞移植 ☐ 免疫療法 ☐ その他

治療概要

化学療法薬剤(移植前処置も含む)

投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	(原則JCOG/JSCO Grade3以上)
☐ DNR	60	mg/m ² 60	☐ VP iv(d)	2000	mg/m ² 2000	☐ CDDP	0	mg/m ² 0	治療中非血液学的合併症
☐ DXR	0	mg/m ² 0	☐ PSL	420	mg/m ² 420	☐ CBDCA	0	mg/m ² 0	
☐ THP	0	mg/m ² 0	☐ DEX	866	mg/m ² 866	☐ Ara-C	49050	mg/m ² 49050	その他化学療法中の合併症
☐ Mit	0	mg/m ² 0	☐ VCR	1.35	mg/kg 1.35	☐ CPT-11	0	mg/m ² 0	
☐ IDA	0	mg/m ² 0	☐ L-Asp	132000	U/m ² 132000	☐ BLM	0	U/m ² 0	
☐ MTX iv(d)	17160	mg/m ² 17160	☐ CPM	7000	mg/m ² 7000	☐ その他			
☐ 髄注	18	回 18	☐ IFO	0	mg/m ² 0				
アンスラ換算量	49.8	mg/m ² 49.8							

※ VCRの単位はmg/kg。薬剤量は各治療コース開始月齢により減量1) 月齢2か月未満 2/3量、2) 月齢2か月以上4か月未満 3/4量、3) 月齢4か月以上 全量

※「アンスラ換算量」の欄にはアンスラ サイクリン系薬剤のドキソルビシン換算累積投与量が自動計算で入力されますが、ACM、EPIは含まれません。手入力で修正してください。
換算式(暫定): $DXR \times 1 + DNR \times 0.83 + THP \times 0.6 + Mit \times 4 + IDA \times 5$ (COG LTFUガイドラインVer.5ではDNR $\times 0.5$)

※マクロ付きファイル(拡張子xlsm)となっています。

「マクロを無効」にすると、コピーボタンを押しても自動ではデータコピーされません。ファイルを開き直し、「マクロを有効(コンテンツを有効)」にするか、手動でコピーしてください。

ご使用のPCの環境によってはマクロが自動削除されてしまう事もあります。

※自動入力で出力された値は参考値です。実際に患者さんに投与された量と異なることがありますのでご注意ください。

抗がん剤総投与量の単位も自動的に切り替わります

Excel版

グループ名	疾患名	プロトコール名	治療期間									
JPLSG	ALL	MLL03 CNS陽性 日齢121日以降		コピー								
治療内容 ☐ 化学療法 ☐ 放射線療法 ☐ 手術 ☒ 造血幹細胞移植 ☐ 免疫療法 ☐ その他												
治療概要												
化学療法薬剤(移植前処置も含む)												
治療中非血液学的合併症												
投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	投与薬剤名	薬剤の総量	参考量	(原則JCOG/JSCO Grade3以上)			
☐ DNR	0	mg/m ²	0	☐ VP iv(d)	2700	mg/m ²	2700	☐ CDDP	0	mg/m ²	0	
☐ DXR	50	mg/m ²	50	☐ PSL	420	mg/m ²	420	☐ CBDCA	0	mg/m ²	0	その他化学療法中の合併症
☐ THP	0	mg/m ²	0	☐ DEX	140	mg/m ²	140	☐ Ara-C	29000	mg/m ²	29000	
☐ Mit	10	mg/m ²	10	☐ VCR	0.15	mg/kg	0.15	☐ CPT-11	0	mg/m ²	0	
☐ IDA	0	mg/m ²	0	☐ L-Asp	0	U/m ²	0	☐ BLM	0	U/m ²	0	
☐ MTX iv(d)	3000	mg/m ²	3000	☐ CPM	4800	mg/m ²	4800	☐ その他	BU×16回			
☐ 髄注	8	回	8	☐ IFO	0	mg/m ²	0					
アンスラ換算量	90	mg/m ²										
※ CPM, VPの薬剤総量はmg/m ² で統一、VCRの単位はmg/kg。ステロイド以外の抗がん剤の投与量は各コース開始時の日齢で調整。(1) 日齢 60日以下:2/3量、(2) 日齢61日以上 120 日以下:3/4量、(3) 日齢 121 日以上:全量												

プロトコールの
注意点

単位の自動的に切り替え

FileMaker版

グループ名	疾患名	プロトコール名	治療期間						
JPLSG	ALL	MLL10 LR CNS陽性 月齢4M以降							
治療内容 ☐ 化学療法 ☐ 放射線療法 ☐ 手術 ☐ 造血幹細胞移植 ☐ 免疫療法 ☐ その他...									
治療概要									
化学療法薬剤(移植前処置も含む)									
治療中非血液学的合併症									
投与薬剤名	薬剤の総量	投与薬剤名	薬剤の総量	投与薬剤名	薬剤の総量	(原則JCOG/JSCO Grade3以上)			
☒ DNR	75	mg/m ²	☒ VP iv(d)	2000	mg/m ²	☐ CDDP			○有 ○無 ○不明
☒ DXR	100	mg/m ²	☒ PSL	6000	mg/m ²	☐ CBDCA			その他化学療法中の合併症
☐ THP			☒ DEX	280	mg/m ²	☒ Ara-C	6320	mg/m ²	
☐ Mit			☒ VCR	1.15	mg/kg	☐ CPT11			
☐ IDA			☒ L-Asp	150000	U/m ²	☐ BLM			
☒ MTX iv(d)	10920	mg/m ²	☒ CPM	3900	mg/m ²	☐ その他			
☒ 髄注	21	回	☐ IFO						
アンスラ換算量	162.25	mg/m ²							
※注 VCRの単位はmg/kg。薬剤量は各治療コース開始月齢による減量1) 月齢2か月未満 2/3量、2) 月齢2 か月以上4 か月未満 3/4量、3) 月齢4 か月以上 全量									

プロトコールの
注意点

単位の自動的に切り替え

その他変更点

手術療法枠の拡張

旧バージョン

化学療法薬剤(移植前処置も含む)			
投与薬剤名	薬剤の総量	投与薬剤名	薬剤の総量
☐ DNR		☒ VCR	7.5
☐ DXR		☒ L-Asp	48000
☐ THP		☒ CPM	4500
☐ Mit		☐ IFO	
☐ IDA		☐ CDDP	
☐ MTX iv(d)		☐ CBDCA	
☐ VP iv(d)		☐ Ara-C	
☒ PSL	1890	☐ CPT11	
☒ DEX	90	☐ BLM	
☒ 髄注	9 回	☐ その他	
その他の化学療法		アンスラ換算量 mg/m ²	

手術療法		手術を行った病院	
☐ 施行 ☐ なし			
担当医		連絡先	
手術日1		手術術式1	
手術日2		手術術式2	
合併症他			

新バージョン

化学療法薬剤(移植前処置も含む)				治療中非血液学的合併症 (原則JCOG/JSCO Grade3以上)			
投与薬剤名	薬剤の総量	投与薬剤名	薬剤の総量	投与薬剤名	薬剤の総量	投与薬剤名	薬剤の総量
☐ DNR		☒ VP iv(d)		☐ CDDP		☐ CBDCA	
☐ DXR		☒ PSL	1890	☐ Ara-C		☐ CPT11	
☐ THP		☒ DEX	90	☐ BLM		☐ その他	
☐ Mit		☒ VCR	7.5				
☐ IDA		☒ L-Asp	48000				
☐ MTX iv(d)		☒ CPM	4500				
☒ 髄注	9 回	☐ IFO					
アンスラ換算量 mg/m ²							

手術療法		手術を行った病院		担当医	
☐ 施行 ☐ なし					
生検	☐ 施行 ☐ なし	連絡先			
手術日	手術術式	摘出の程度	合併切除臓器		
(1)					
(2)					
(3)					
原発巣に対する手術					
転移巣に対する手術					
腫瘍残存 (原発巣・転移巣すべてを含める)					
合併症他					

原発巣・転移巣に関する記載、摘出の程度、合併切除臓器などの記入欄を新設

長期FU計画枠の拡張

旧バージョン

長期FU計画	検査項目	追跡期間・間隔	検査項目
循環器	心電図/心エコー		腎・泌尿器
呼吸器			骨・軟部
内分泌			皮膚
低身長			神経
代謝系			心理
免疫			視覚
消化管			聴覚
肝胆膵			その他

新バージョン

長期FU計画	検査項目	追跡期間・間隔	検査項目
循環器	2行にわたって入力 2行にわたって入力		腎・泌尿器
呼吸器			骨・軟部
内分泌			皮膚
低身長			神経
代謝系			心理
免疫			視覚
消化管			聴覚
肝胆膵			その他

お気づきの点・ご意見など、下記メールアドレス宛てにお寄せ下さい
 rikiishi@miyagi-children.or.jp